



危機に瀕する見沼たんぼ地域の斜面林

数年前から、大規模な斜面林開発が散見されたことから、平成23年に埼玉県で発行した「見沼ガイドマップ」で、「樹林地(斜面林等)」と表記された見沼代用水からおおむね100m以内の114箇所の斜面林等を、平成28年にいくつかの市民団体が共同で現地調査しました。



見沼自然公園西側の斜面林での大規模な墓地開拓

その結果、平成28年10月末現在で、100箇所、537,160m²の樹林地が残っていました。

しかし、約5年間で「消失」してしまった斜面林等が、14箇所、56,357m²で、残っている斜面林の10.5%にあたる面積でした。また、市街化区域での開発だけでなく、本来、都市計画上、開発を抑制されている市街化調整区域で消滅してしまった斜面林が、全体の58%でした。斜面林を保有している農家の相続税の費用の捻出を契機として、墓地や資材置き場用地として売り出され、伐採・開発されるケースが増加してきました。これらの現状か

ら、見沼たんぼ地域の斜面林は、まさに「危機に瀕する状況」と考えています。

「グリーンアルファ108号」で、トラスト1号地の現状について寄稿されている鈴木孝雄氏が、見沼たんぼ地域の斜面林について、「しかし、ご多分に漏れずこの環境がはなはだ危ういのです。」と述べておられるところなのです。

このため、昨年、平成29年に、斜面林保全について、上田・埼玉県知事さん、清水・さいたま市長さん、奥ノ木・川口市長さんへ要望活動を実施しました。三人の首長さんとも、見沼たんぼ地域の斜面林保全に対する前向きな対応方向をお示しいただけました。上田知事さんは、「特に重要な保全を要する斜面林について、おおむね10年間で、10箇所程度の保全に取組みたい」との積極的な姿勢をお示しいただけました。

今後、首都近郊に奇跡的に残った「大規模田園緑地空間・見沼たんぼ地域」の斜面林を、100年後の子ども達に伝え残していくように、行政による斜面林の買取りだけではなく、市民運動としても、「地域独自の緑のトラスト運動」を見沼たんぼ地域で展開していくことも必要と考えています。トラスト運動に携わる皆様のご指導とお力添えをお願い申し上げます。

未来遺産・見沼たんぼプロジェクト推進委員会 事務局長
北原 典夫

イベントのお知らせ

虫ムシ探検隊 クモって面白い！

7月15日(日) 9時～12時 (雨天中止)

会場 西武池袋線 飯能駅南口

協会員 無料 一般 200円 20人先着順 締切 7/12木

▶今年は昆虫ではないムシ“クモ”を中心
に観察します。緑のトラスト保全第4号地
から天竜山まで足を伸ばして、いろいろな
クモを探します。クモは何處に棲んでいる
の？クモの巣はどうなっているの？巣を
張らないクモっているの？鳥の糞そっくり
なクモ！など、クモって面白い！

【備考】▶サンダル、黒い服、黒い帽子禁止。
長袖、長ズボン推奨



夏休みトンボ観察会 黒浜沼はトンボの宝庫です

8月25日(土) 9時30分～12時 (雨天中止)

会場 莲田市環境学習館 (蓮田市大字黒浜1061)
(☎048-764-1850)

協会員 無料 一般 200円 20人先着順 締切 8/23木

講師 長須房次郎 先生 (日本トンボ学会会員)

持参 トンボとりの網
(多少は主催者側で用意します)

▶黒浜沼周辺を散策しながらトンボ観察を行います。その後環境学習館にて、講師の長須先生よりトンボのお話があります。



【対象】対象年齢なし。小学生以下の参加は保護者が同伴してください。

【持ち物・服装】<共通>筆記用具、水筒、長袖、長ズボン、活動しやすい服装、靴で御参加ください。
<自然・野鳥観察会>双眼鏡、図鑑などの観察用具、雨具、帽子

<保全活動>手袋、作業靴、帽子 <クラフト工作>手袋

【申込】トラスト協会事務局までお電話にてお申し込みください。

各イベント等の詳しい説明は、
ホームページをご覧ください。

平成30年度さいたま緑のトラスト運動指導員養成研修

トラスト運動に必要な知識や、技能を得るために研修を行います。これからボランティアスタッフとして活動してみたい方はもちろん、既に活動中の方のご参加もお待ちしています。

対象：研修修了後にボランティアスタッフとして協会の活動に参加できる方。

日程：全7回 詳しくは下記の表をご覧ください。

修了認定基準：原則として必修科目を含め全課程を受講すること。

定員：30人(申込回)

費用：6,000円(全7回分 教材費、保険料を含む。)

申込：電話で事務局(048-824-3661)まで。申込締切 8月17日金曜日

*ボランティアスタッフは、協会会員の中에서도協会の活動にご活躍していただく方です。

協会会員でない方は、併せて協会への入会手続きが必要になりますので、ご了承ください。



平成30年度 さいたま緑のトラスト運動指導員(ボランティアスタッフリーダー)養成研修日程

回数	例年日	日程	プログラム	講 師	会場(予定)	※
1	8/26	日	9:10 受付 9:25～9:40 開講式：あいさつ 9:50～10:50 緑のトラスト運営及び協会の歩み 11:00～12:00 ガイダンス 13:10～14:10 緑の生き物の紹介 14:20～15:20 植木系の緑の保全と創出	副理事長(元浦和第一女子高等学校校長) 牧野 彰吾 常務理事・トラスト1号地ボランティアスタッフ代表 關根 幸一郎 自然体験活動実践協議会 CONEトレーナー/主任講師 牛山 伸久 副理事長(元浦和第一女子高等学校校長) 牧野 彰吾 埼玉県環境部みどり自然課 則岡良 畠 友治	埼玉会館 (さいたま市浦和区)	○ ○ ○ ○
2	9/8	土	9:10 受付 9:15～10:15 トラスト地の特徴とその活用術 10:25～11:25 佐木林の状況・里山の遷移について 11:35～12:35 里山の植物の現状 13:35～15:35 実技：自然体験活動法	副理事長(元浦和第一女子高等学校校長) 牧野 彰吾 副理事長(元浦和第一女子高等学校校長) 牧野 彰吾 田 上 牧野 彰吾	新しい村井公民館 トラスト5号地 (宮代町)	○ ○ ○ ○
3	9/22	土	9:15 受付 9:30～11:30 自然体験活動指導の視察 12:30～15:00 実技：自然体験活動の実際	理事(前早稲田大学基礎理工学部・保全生物学講師) 大庭 直 田 上	狹山丘園いきもの ふれあいの里センター (猪俣町)	○ ○ ○ ○
4	10/6	土	9:10 受付 9:15～10:15 応急避難マニュアル 10:25～11:55 実技：参加者に応じた避難訓練 11:55～13:30 トラスト保全地散策～経営 13:30～14:30 仲間活用面接会感発力訓練 14:40～15:40 地上の動物の現状	行政書士 白石 邦 白石自然研究専門 三好 順 トラスト8号地 ボランティアスタッフ 代表 佐山 伸 / 小学生理科 里子(小川) 演入自然観察指導員担当 代表講師 小原 真 同 上	北本市野外活動センター トラスト8号地 (北本市)	○ ○ ○ ○ ○ ○
5	10/20	土	9:20 受付 9:30～12:00 実技：我魚子当と赤魚子当 13:00～14:00 実技：野外活動における安全の確保 14:10～15:40 青少年教育と体験活動	日本赤十字社専門員 中原 那子・田村 起 浦和学院高等学校教諭 三上 千子 自転車体験訓練実践協議会 CONEトレーナー/主任講師 牛山 伸久	埼玉教育会館 (さいたま市浦和区)	○ ○ ○ ○
6	11/11	日	9:30 受付 10:00～12:00 実技：里山の自然の谷 13:00～16:00 実技：自然循環と開拓	副理事長(元浦和第一女子高等学校校長) 牧野 彰吾 木材業労働災害防止協会 技能講師 上野 徳尚	トラスト3号地 開拓団:ヌエック (浦山川)	○ ○ ○ ○
7	11/24	土	9:15 受付 9:30～10:30 里山の植樹と保全の意義 10:40～11:40 緑のトラスト地における樹種・管理の方法 11:50～12:20 自然体験活動認定試験 13:20～14:50 認定(未定) 15:00～15:20 認定証書交付式	副理事長(元浦和第一女子高等学校校長) 牧野 彰吾 理事(前早稲田大学基礎理工学部・保全生物学講師) 大庭 直 自然体験活動実践協議会 CONEトレーナー/主任講師 牛山 伸久 理事長(東京大学名誉教授) 木田 篤哉 理事長(東京大学名誉教授) 太田 篤哉	埼玉会館 (さいたま市浦和区)	○ ○ ○ ○

1. 備考欄の○は修了のための必須科目です。また、＊は自然体験活動指導者認定のための必須科目。＊＊は同じく選択科目です。

2. 第7回(11月24日)の午後の研修は、「会員の集い」とさせていただきます。なお、午後後、「交流会」を開催いたしますのでご参加ください。



保全地紀行

夜のトラスト地はワンダーランド

フクロウも
ウリボウもいるよ!



フクロウ



ニホンガモシカ



アライグマ



イノシシの子たち



ニホンガモシカ



フクロウ

うなつているの？セン
サー・カメラを設置する
と、普段の保全活動で
は滅多に見ることのでき
ない動物たちの姿が
ありました。

フクロウが泥風呂に
気持ちはさそうに浸
かっています。このよ
うにフクロウが水浴び
をするのは、体を清潔
に保つ他に、暑い時期
に上昇してしまった体
温を下げる働きがあり
ます。他にもニホンノ
ウサギ、ニホンカモシ
カ、ホンドタヌキ、イ
ノシシ、里山の動物た
ちです。外来種のアラ
イグマもいます。

トラスト地には、こ
れだけの動物が生きて
いるだけの食べ物
や、子育てできる環境
が残されています。豊
かで多様な生態系が守
られています。

夜のトラスト地はど
うなつているの？セン
サー・カメラを設置する
と、普段の保全活動で
は滅多に見ることのでき
ない動物たちの姿が
ありました。



トラスト鳥図鑑・20

トラスト地で見られる野鳥 カルガモ(予期せぬ出会い)



カルガモをご存知ですか？以前、皇居の堀に向かったカルガモ親子が道路
を横断するのに際し、車を停めて見守ってあげたことが新聞に載りました
ね。多くのカモが繁殖のためシベリア方面に帰るなかで、唯一カルガモだけ
がこの辺で繁殖しています。

水辺ならばどこでも普通に見られます
が、なぜか屋敷林のトラスト7号地にいた
のです。5月19日の作業日どこからともなく現れました。写真は7号地入り口の大き
なケヤキの根元にいるカルガモです。ここには小さな水場はありますが、カモが
泳げるような川や池はありません。そして作業後、帰宅途中のボランティアス
タッフが近くで道路を横切ろうとするカルガモ親子を見たのです！思わず合図を
して車に避けてもらったとか、これも新聞記事になりそうなできごとでした。



水辺でよく見られるカルガモ親子



7号地のケヤキの前

トラスト14号地で初の自然観察会

5月19日(土) 今年4月にオープンした緑のトラスト保全第14号地、藤久保の平地林(平成28年に3.0ha 取得)で自然観察会が開催されました。牧野講師から、葉による植物の見分け方の解説がありました。葉のふちのギザギザ(鋸歯)や葉の毛の有無、葉脈の入り方など、着目すべき箇所がいくつあります。参加者は資料と実物を見比べながら、実際に植物に触れ、香りを楽しんだりしました。



緑のトラスト募金始まる

みなさんからの寄附で、埼玉の優れた自然や歴史的環境を、買い取り保全する、緑のトラスト運動を推進しています。これまでたくさんの方々から寄附をいただき、緑のトラスト保全地も14ヵ所まで増えました。みなさんの応援が埼玉の自然を守ることにつながります。御寄附くださる方には所定の中込用紙をお送りします。



役員改選

平成30年5月30日(水) 定時評議員会及び第2回理事会が開催され、役員(理事・監事)及び評議員の改選が行われましたので、お知らせします。退任された皆様には、長い間ありがとうございました。

改選後役員名簿【敬称略】

理事長 太田 猛彦
副理事長 牧野 彰吾
常務理事 樋間 幹一郎
理事 大堀 聰 加藤 和男(新) 毛塙 宏 小峯 昇 佐藤 達哉 畠山 泰章
監事 古屋 宏樹(新) 渡邊 進(新)

○退任役員 前理事 穴戸 信敏 前監事 北田 功 小室 正人

改選後評議員名簿【敬称略】

新井 勝己 新井 康裕 井上 龍夫(新) 大石 草 君島 克徳 櫻井 郁夫
柴藤 健一 鈴木 俊太郎 鈴木 孝雄 長坂 道子 永田 信雄 真砂 和敏(新)
茂木 重治
○退任評議員 西村 芳夫 矢崎 行雄

Facebook フェイスブック

はじめました!



おねがいします。

trustkyokai [Q]

発行中

「りそなカード(株)」発行カードの利用ポイントを「さいたま緑のトラスト基金」に寄附できます!!

「りそなカード(株)」が発行する「JCB銀行提携法人カード」(中小企業・個人事業者向けに発行しているクレジットカード)において、カードご利用でたまるポイントを「さいたま緑のトラスト基金」に寄附することができます。

カードご利用合計1,000円ごとに1ポイントが付与され、1ポイントにつき5円の寄附となります。



内容・申込書等のお問合せ先
(「JCB銀行提携法人カード」について)
りそなカード株 首都圏営業部
埼玉担当 電話: 03-5665-0663

りそな法人カード 株式



さいたま緑のトラスト基金への大口寄附者
(10万円以上、平成30年3月から5月)

公益社団法人 春日部法人会、(株)埼玉りそな銀行、

一般社団法人 埼玉県獣友会、

一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会、(株)アクセス、

カルソニックカンセイ(株)、(株)伊藤園、大熊 泰雄、

(株)キャステック、(株)第一金属製作所、(株)西山建設、

大日本興業(株)、(株)ヤマキ、(株)中村工業所

[敬称略]



さいたま緑のトラスト協会への大口寄附者
(10万円以上、平成30年3月から5月)

大森機械工業㈱

[敬称略]

新しく会員になられた方々
(平成30年3月から5月)

[個人] 16人 (うち永年4人)

[家族] 2家族 (6人)

[法人] (株)北沢設備工業、(株)JP'Sけやきコンサルティング

大日本興業(株)、三芳町グリーンサポート隊

<会員数(5月末現在)> 3,691人・団体



公益財団法人 さいたま緑のトラスト協会

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-9 埼玉県農林会館内
電話 048(824)3661 ファックス 048(832)0292
ホームページ <http://www.saitama-greenerytrust.com>
メール main@saitama-greenerytrust.com
当協会に御寄附をいただいた方については、税額控除の特例を受けられます。
詳しくは又は税務署へお尋ねください。

トラスト運動に御支援いただきありがとうございます。

会費年額

個人	大人	1人	1,500円
小中高校生	1人	1,000円	
永年一括納入	1人	15,000円	
家族		1家族	3,000円
グループ(5人以上)		1人	1,000円
法人		1人	10,000円

